

グループ経営体制への移行に関する検討開始のお知らせ

ハートランドフェリー株式会社（本社：札幌市中央区 代表取締役社長：蔦井 孝典）は、5月24日開催の取締役会において、2024年10月1日付（予定）でグループ経営体制へ移行するための検討を開始することとなりましたので、お知らせいたします。

1. グループ経営体制移行の目的

グループ経営体制へ移行することにより、今まで以上に「地域に根差した経営」「意思決定の迅速化」「組織運営の合理化による利益率の向上」を実現し、地域のみなさまとともに持続的な成長を目指してまいります。

2. グループ経営体制の概要（予定）

弊社は、稚内利尻礼文航路ならびに江差奥尻航路の2つの離島航路を運営、利尻島・礼文島・奥尻島の生活および観光の「唯一の海上輸送定期航路」として事業を運営しています。今回の体制移行により、稚内市と奥尻町のそれぞれに本社を置き、各航路独立した事業運営体制を構築します。また、この2社を繋ぐ役割としてホールディングス会社を設置、グループ全体の戦略・企画運営を担います。

移行時期：2024年10月1日（予定）

会社概要：

会社名	ハートランドホールディングス HD	ハートランドフェリー HLF	オクシリア일랜드フェリー OIF
本社所在地	北海道札幌市	北海道稚内市	北海道奥尻郡奥尻町
事業内容	グループの経営企画	稚内利尻礼文航路の運営	江差奥尻航路の運営

3. 今後の予定

グループ経営体制への移行は、取締役会・株主総会および必要に応じ所管官公庁の許認可等が得られることを条件として実施する予定です。

詳細事項につきましては、決定次第改めてご案内させていただきます。

以上